

議会報告会実施報告書

開催日時	平成 28 年 11 月 14 日（月）午後 7 時から午後 8 時 30 分
開催会場	広見東公民館
出席議員	板津 博之、亀谷 光、冨田 牧子、伊藤 健二、中村 悟、 山田 喜広、酒井 正司、天羽 良明、田原 理香
班長	板津 博之
報告書作成者	田原 理香
参加者数	11 名
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 27 年度決算審査報告 ・平成 28 年度予算編成に対する提言等に関する意見交換 ・テーマ：「使いやすい公民館にするには」「地域でできる子育て応援」について意見交換
質疑および 意見等	<p>【1 グループ】</p> <p>1、決算報告から</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光関係、防災関係は何費に入っているのか。市が重点施策として取り組んでいるはずなのに記載がない。観光、防災についてもっと積極的に PR すべきだ。 ・観光については、もっと外に向かった活動を、防災については市民にとって身近な問題として、もっと充実した防災訓練を実施するとともに市民一人ひとりの意識向上を図るための広報活動を強化すべきだ。 <p>2、公民館の使用について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会教育法に囚われないで人の出入りの多い開放感のある施設にしたらいい。 ・地域における子育て拠点として、高齢者の集会場として重要な機能が考えられる。 ・可児市、多治見市、各務原市など他市の公民館に勤務したが可児市の公民館は他市に比べ充実している。ただ現場の意見が市上層部に伝わっていないのではないかという感じがする。公民館活動の大きな協力者である高齢者の数がどんどん減少していずれいなくなることも念頭に置いておかないといけない。 ・具体的な公民館（コミュニティセンター）の使用方法 <ul style="list-style-type: none"> ① 高校生・中学生の学習場所として常時開放する。 ② 塾をやったらどうか。

③ 高齢者の溜り場として開放する。

公民館までの交通の便が大きな課題である。

コミュニティバスを公民館に回すようにするなど環境づくりが大事だ。

3、雇用創出などまちづくりについて

- ・雇用の創出、可児の活性化・まちづくりのため大型ショッピングセンターの誘致を念頭に可児・御嵩インターチェンジ付近を商業地域として用途変更をした。地権者の方にもたいへんな苦勞の末大方の合意をいただいた。市にとって、市の活性化、雇用創出等まちづくりの大きなチャンスである。企業誘致のため積極的な施策の実施を望む。

議会としてはどういう考えか。是非、協力願いたい。

【2グループ】

1、公民館の在り方について

- ・生涯教育の場を優先しつつ、飲食禁止の緩和や民間開放の方向性について、妥当ではないかと思う。
- ・若い世代が利用していないのでないか。
- ・平日の利用が少ないのでないか。

2、駅前子育てにぎわい空間拠点施設について

- ・施設の中身が伝わっていない。
- ・利用方法が伝わっていないのでないか。

3、その他 ご意見、提案など

- ・自治会の防災備品購入の補助率を上げて欲しい。
- ・ごみ集積場を連絡所に作り、自治会未加入会員はそちらに持ち込むようにして欲しい。
- ・可児川堤防道路は絶好のウォーキングコースである。御嵩町の井尻から土田の41号までほぼ堤防道路がある。これを極力切れ目のないように検討し、また、トイレを設置して市民健康増進の場に提供して欲しい。
具体的には可児市役所、中恵土公民館、石森集会所、平貝土集会所、水防倉庫、東鉄団地集会所、可児川苑などに外トイレが設置可能ではないか。
- ・地元の駅名を命名することで郷土愛を育み、一体感を醸成し将来に向かい街創りに資することを願い、西可児駅を帷子駅、可児川駅を土田駅又は土田可児川駅に変更してはどうか。

【3グループ】

1、29年度予算編成への提言から

- ・新たなエネルギー社会づくりについて～ 脱化石燃料の提言をしっかりと出してほしい、こうした議会からの提言について、議員は、住民の立場に立って、市と政策論争をするくらいリードすべき。
- ・都市計画マスタープランについて～ 可児・御嵩インターチェンジ付近は、可児市の「東の玄関」であるにも関わらず、好き勝手に開発が進み、まちづくり構想は全く見えてこない。地主に任せるのではなく、5、10年さきを見越して、それぞれが当事者として、考えていくべきではないか。こうした街の変わりようを市はどう考えているのか。

2、駅前子育てにぎわい空間拠点施設について

- ・何が決まっているのかわからない。
ソフトの充実が大切。いろんな分野からの多様な意見を取り入れて作っていく
必要ある。ソフトがあってハードがある。
- ・どうして、地域から遠くに作るのか。

3、子育て支援について

- ・誰かを犠牲にして成り立つ「女性の活躍する社会」はおかしい。
- ・保育所にまかせたままでいいのか、まずは家庭に責任があるはず。
- ・親が働かなければいけない現状で、地域がどう関わり、支援できるか。
- ・親と地域がつながっている訳ではない。そういう意味でも、子育て施設を駅前に集中させたのは、発想が貧困である。

4、見守り隊について

- ・一年半付き添ったが、顔と顔の見える関係ができた。
- ・手が挙がる人が少ない。
- ・何故、ボランティア？最低時給があつていいのでは？
- ・声かけは大変良い。

4、公民館の使い方について

- ・地域の方の人材を生かして、様々な講座を催すが、親が参加を決めるので、
子どもが集まるとは限らない。
- ・今の親さんとの価値観の違いを感じる。

	<p>その他 提案</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高校生がボランティアをすることで、将来大学で学ぶ際の資金援助にできないか。
<p>上記の内 委員会等 で検討す べきもの</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1、公民館のコミュニティセンター化を踏まえ使用方法等課題について 2、駅前子育てにぎわい空間拠点施設の中身及び利用方法について

平成28年11月19日

可児市議会議長 様

可児市議会報告会開催要領の規定により提出します。

議会報告会 広見東公民館会場 会場 班長：板津博之